

サラ・ヴァイレンマン来阪記念コンサート

～ バロック音楽の昼下がり ～

H.パーセル：薔薇よりも甘く

狂気のベス

組曲ニ長調

L.ボッケリーニ：チェロ・ソナタ第6番 イ長調 他

(出演)

中出悦子

チェンバロ



京都堀川音楽高校、神戸女学院大学音楽学部ピアノ科卒業後、同大学非常勤講師を務める。スイス・チューリッヒ音大チェンバロ科に留学、演奏家ディプロマを最優秀で取得、さらにドイツ・フランクフルト国立音大大学院で研鑽を積む。2000年より毎年ソロリサイタル開催。また京都市交響楽団、ブレーマーフィル等とチェンバロコンチェルト共演。

2004年、'06年、'13年、'14年スイスにて、'08年、'09年、'12年フランスにてリサイタルを行い好評を得る。またテレビ、ラジオにも出演。

チェンバロをJ. ゾンライトナー、H. キルバルト、G. ムレイ、H. ヘーレンの各氏に師事。'15年門真市より文化教育功労賞を受賞。現在、佛教大学非常勤講師、門真市音楽協会会長。バロックアンサンブル「ラ・ルーナ」チェンバリスト。

サラ・ヴァイレンマン

バロックチェロ



チューリッヒの音楽家の家庭に生まれる。のちチューリッヒ芸術大学にてトーマス・グローセンバッハに師事。2004年渡米、ボストン・ニューイングランド音楽院でナターシャ・プロフスキに師事。2006年メリット・アワードを受賞し卒業、翌年学士号を取得。これまでに「フリッツ・ゲルバー」、「リラ」、「CLB」の各財団の奨学生に選ばれる。2001年弦楽四重奏団「クワチュオール・スペクトラル」を結成しキヴァニス・コンクール第3位、2003年スイス青少年室内楽コンクール第2位。チューリッヒ・バロックオーケストラ「ムジカ・イナウディダ」、ウィーン交響楽団員として日本をはじめ数々のツアーに参加。

進元一美

ソプラノ



京都市立芸術大学音楽学部声楽専攻卒業、同大学院修了。第3回KOBÉ国際学生コンクール入賞。在学中よりバロック音楽に興味を持ち、卒業後イギリス・ダーティントン夏期講習会にてE. カークビー氏によるバロック声楽マスタークラスを受講、コンサートに選ばれる。その他イタリア、フランス各国で研鑽を積む。

バロックアンサンブルとの共演を含め、サロンコンサートやミュージアムコンサートに出演。ヴィヴァルディ「グローリア」、ヘンデル「メサイア」、バッハ「マタイ受難曲」などソリストも務める。

2008年兵庫県立芸術文化センターにて全プログラムバロックによるリサイタルを開催。声楽アンサンブル taco-taco singers メンバー。

2016年2月6日(土) 14:00 (開場: 13:30)

願得寺：(京阪古川橋駅より東へ徒歩8分)

571-0064 門真市御堂町8-23 終演後、交流会あり

入場料：一般 3000円 (学生 2000円)

ラ・ルーナ友の会会員 2500円 (2015年度ラ・ルーナ招待券使用できます)

ご予約・お問い合わせ：(Tel) 070-6681-6799 (Fax) 06-6900-7308

(E-Mail) laluna_baroque@yahoo.co.jp